



平成19年 11月 12日

各 位

会社名 株式会社ピーエス三菱
代表者名 取締役社長 延増 喬史
(コード番号 1871 東証第1部)
問合せ先 経理部長 松本 俊章
(TEL. 03 - 6385 - 9111)

中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年5月17日の決算発表時に公表した平成20年3月期中間業績予想(平成19年4月1日～平成19年9月30日)を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期 中間連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	56,000	1,300	1,500	1,800
今回修正予想(B)	52,000	1,900	1,900	2,200
増減額(B-A)	4,000	600	400	400
増減率(%)	7.2	46.2	26.7	22.2
(ご参考) 前中間期実績(平成18年9月期)	58,909	2,325	2,379	1,628

2. 平成20年3月期 中間個別業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	51,000	1,300	1,500	1,800
今回修正予想(B)	48,100	1,800	1,700	2,100
増減額(B-A)	2,900	500	200	300
増減率(%)	5.7	38.5	13.3	16.7
(ご参考) 前中間期実績(平成18年9月期)	54,331	2,197	2,147	1,347

3. 修正の理由

(1) 中間個別業績予想

売上高につきましては、前回発表の予想数値より約 29 億円の減少となる見込であります。

損益につきましては、売上高の減少と土木工事の利益率低下により売上利益が約 8 億円の減少となり、販管費の削減などに取り組みましたが営業損失が約 5 億円の増加、経常損失は 2 億円の増加となる見込であります。

中間純損失につきましては、特別利益増加約 3 億円(貸倒引当金取崩益 1.5 億円他)、特別損失増加約 5 億円(貸倒引当金繰入)、法人税等調整額等負担減少 1.5 億円により約 3 億円の増加となる予定であります。

(2) 中間連結業績予想

中間期の連結業績予想につきましては、主に個別業績予想の修正に伴い、予想の修正を行うものであります。

(3) 通期業績予想

通期の業績予想については、連結・個別とも平成 19 年 11 月 19 日の中間決算短信公表時にお知らせする予定です。

以 上